

I 経営概況

平成26年度は、当公社がスローガンに掲げる「不断の改革と更なる挑戦」のもと、利用者の声を採り入れた施設の管理運営に努め、一層の利用促進と利用者サービスの向上を図るとともに、国民文化祭の開催やスポーツ立県秋田の推進に寄与すべく、公社独自のスポーツ・文化振興事業を積極的に展開してまいりました。

特に、国民文化祭については、県立武道館において開会式「オープニングフェスティバル」、県民会館では閉会式「フィナーレイベント」が開催され、県との連携を密にしながら、施設・設備の円滑な管理運営を行いました。

さらに、県民会館では、正面ロータリーに手づくりの芝生アートによる国文祭のロゴマークを表し、歓迎ムードの盛り上げを図ったほか、人形浄瑠璃をはじめとする応援事業を開催し、国文祭の成功に貢献しました。

施設の利用状況については、球技場の芝生養生期間の延長や、大会規模の縮小により参加者数が減った中央公園、暖冬の影響等によるスケート場などの利用者数が若干目標に届かなかったものの、県立総合プールが過去最高の16万人を超えたほか、6施設で目標を上回り、全体としては目標を3万8千人上回る153万9千人余りの利用者数を記録しております。

秋田県脳血管研究センターにおける「食事提供業務」については、献立表の作成などの栄養管理における業務内容の高度化に対応するため、新たに正社員の管理栄養士を配置し、栄養量の確保や衛生管理を徹底しながら、利用者に喜ばれる食事提供に努めました。

経営の効率化については、灯油・重油価格が、年度後半から急激に値下がりに転じたことによる燃料費の減少分を、施設・設備の小破修繕等に振り向けて、利用者の利便性・安全性の向上を図ったほか、消費税や電気料金の値上げの影響が懸念される中で、きめ細かな省エネの実践により、電気使用量を前年度より6.9%削減するなど、コストの縮減を図るとともに、予算の計画的執行に努めた結果、安定した経営状況を確保しております。

II 経営目標と達成状況

1 施設の安全管理とサービス向上への取り組み

- 施設の利用者数が154万人に迫るなど、更なる利用者の安全確保や危機管理体制の確立が重要になっていることから、従来からの施設・設備機器の点検に加えて、建物の外装や、建物に付随する工作物の点検も実施し、利用者の安全確保に努めたほか、すべての施設において緊急時の避難経路や誘導方法の確認を行いました。

- ・ 事務所ごとに継続してアンケート調査を実施し、利用者や利用団体等から寄せられた意見・要望を公社全体で検討したうえで、対応が可能な内容については、管理運営に反映させながら改善に努めました。

2 施設の利用促進

- ・ 秋田県民会館において、公益目的支出計画に基づく文化振興事業として、歌舞伎公演や「あきた寄席」などの鑑賞事業を実施し、好評を得ております。
- ・ 県立武道館において各種武道教室等のスポーツ振興事業を実施し、子どもから大人まで幅広く参加していただきました。
- ・ 総合公社が企画する自主事業では、総合プールにおいて実施した各種水泳教室のほか、各施設において教室や大会を開催し、利用の拡大に努めました。

3 省エネ、環境保全への取り組み

- ・ 日常的に、利用者に不便を感じさせないような工夫をしながら、きめ細かな省エネを実践するとともに、経営幹部会議において使用状況を分析し、施設ごとに最適な電力供給契約の選択やデマンド(最大需要電力)の設定を行いました。
- ・ エスコ事業の継続実施によって夜間電力の利用割合を増やし、燃料消費量を縮減することによりトータルコストの削減につなげました。

4 社員の資質向上や就業環境の整備への取り組み

- ・ 総合公社の「公的資格取得支援制度」により、「プール安全管理者責任講習会」を始め、10種類の資格取得のため、延べ17名を派遣しました。
- ・ 秋田県自治研修所が主催する「能力開発研修」へ社員を派遣しました(11講座へ12名を派遣)。

5 法令等の遵守

- ・ 各事務所において定例ミーティング等を活用して平等利用の原則や個人情報保護などについて周知徹底を行いました。
- ・ 経営幹部会議において、労働関係法令に係るコンプライアンスチェックテキストを紹介し、各事務所において点検を行いました。

III 事業の実施状況

1 理事会等の開催

第1回理事会	平成26年	5月27日
定時評議員会	平成26年	6月13日
第1回臨時理事会	平成26年	11月17日
第1回臨時評議員会	平成26年	12月25日
第2回理事会	平成27年	3月26日

2 スポーツ振興事業

スポーツ活動に対する県民ニーズに的確に対応し、施設の利用促進と気軽に楽しめる生涯スポーツやニュースポーツの普及・振興を図るため、次の事業を実施しました。

事業名	内容	開催時期・参加者数
スポーツ教室事業	【初心者等のレベルアップを目的とした教室】 ・げんき！バドミントン教室（県立体育館） ・ジュニア水泳教室（県立総合プール：写真①） ・初心者武道教室（県立武道館） ・初心者スケート教室（県立スケート場） ・向浜テニス教室（県立運動広場）…等	22教室（4月～3月） 6,362人
	【乳幼児と保護者など親子を対象とした教室】 ・親子スポーツチャンバラ教室（県立武道館） ・ベビーマッサージ教室（県立武道館：写真②） ・ベビースイミング教室（県立総合プール）…等	7教室（5月～2月） 1,453人
	【健康づくりを目的とした教室】 ・転倒予防教室（県立総合プール） ・太極拳教室（県立武道館）…等	8教室（4月～3月） 921人
スポーツ交流事業	【ニュースポーツの普及と振興を目的とした大会の開催】 ・ターゲットバードゴルフ大会（県立体育館） ・ミニテニス大会（県立体育館）	2大会（7月、2月） 延べ241人
	【小学生による競技大会の開催】 ・チームロープジャンプ大会（県立武道館） ・キッズフットサル交流大会 （県立体育館：写真③）	12月23日 45人 1月12日 253人
伝統文化継承事業	【武道の普及振興を目的とした大会の開催等】 ・武道まつり、錬成会、書き初め大会 （県立武道館）	3事業（6月～2月） 延べ4,003人
施設見学事業	・県立プール探検ツアー（県立総合プール） （県立総合プール）	1月24日 32人



① わんぱく水泳教室



② ベビーマッサージ教室
（県立武道館）



③ キッズフットサル交流大会
（県立体育館）

3 芸術文化振興事業

県民会館（併設のジョイナス）において、芸術文化に親しむことによって人々の日常生活がより豊かになるよう、鑑賞の機会や活動団体の交流の場を提供したほか、生涯学習に資する各種教室の開催等を行いました。

事業名	内容	開催時期・参加者数
「国民文化祭・あきた2014」応援事業	【国民文化祭の開催機運を高める取組】 <ul style="list-style-type: none"> ・カウントダウンボード、のぼりの設置 ・施設利用者の作品を展示する「国民文化祭応援コーナー」の開設（写真④） ・主催事業開催時の館内放送（国民文化祭PRのアナウンス） 	通年の取組
芸術文化鑑賞事業	【優れた芸術文化の鑑賞機会の提供】 <ul style="list-style-type: none"> ・松竹大歌舞伎公演（昼夜） ・人形浄瑠璃 文楽（昼夜）（写真⑤） ・佐藤卓史&田中正也ピアノデュオリサイタル ・あきた寄席（落語公演） ・あきたシネマクラシック「黒澤明の世界」 	6月7日 延べ3,021人 10月8日 延べ1,378人 3月11日 449人 3回（7月～2月） 延べ314人 1月10日～12日 延べ262人
活動交流事業	【発表の機会や交流の場の提供】 <ul style="list-style-type: none"> ・秋の文化祭 ・ピアノマラソン（写真⑥） ・囲碁交流会 ・ジョイナス音まつり 	4事業（9月、2月、3月） 延べ873人
文化育成事業	【芸術文化にふれる機会の提供等】 <ul style="list-style-type: none"> ・松竹大歌舞伎プレセミナー ・朗読会のススメ ・はじめての陶芸 ・楽しいシュガークラフト教室 …等 ・わくわく探検ツアー 	9事業（5月～2月） 延べ382人



④ 国民文化祭応援コーナー作品展示



⑤ 人形浄瑠璃 文楽



⑥ ピアノマラソン

4 公園利用促進事業

県立中央公園の利用機会を増やしていただけるよう、緑豊かな自然環境を活かしたレクリエーションやスポーツ施設を利用した交流会等を開催しました。

事業名	内容	開催時期・参加者数
スポーツレベルアップ事業	【レベルアップを目的としたスポーツ交流会の開催】 ・ミニバスケットボール交流大会（写真⑦） ・中学校バスケットボール大会 ・少年サッカー交流大会 …等	5大会（5月～2月） 延べ56チーム
	【生涯スポーツ等による交流機会の提供】 ・中央公園ウォーク（写真⑧）	5月31日 56人
レクリエーション事業	【自然環境を活かしたレクリエーション事業の実施】 ・ミステリーウォーク（写真⑨） ・アスレチック八十八ヶ所めぐり	8月2日～17日 132人 9月14日 100人



⑦ ミニバスケットボール交流大会



⑧ 中央公園ウォーク



⑨ ミステリーウォーク

5 施設開放事業

どなたにも気軽に楽しく施設を利用していただくため、子どもの日や体育の日などの祝日やイベント開催時に、次のとおり施設の開放を行いました。

事業名	内容	開催時期・参加者数
無料開放事業	【祝日や記念日等の無料開放】 県立武道館・県立総合プール・県立野球場・ 県立向浜運動広場・県立中央公園 ・子どもの日（写真⑩） ・県の記念日 ・体育の日	5月5日 1,989人 8月29日 355人 10月13日 1,149人
	【スケート場の開場等に合わせた無料開放】 ・開場日（10月18日）、閉場日（3月22日） ・クリスマスフェスティバル（写真⑪）	延べ935人

一般開故事業	【一般開放（利用料金無料）】 ・書き初め大会（県立武道館：1月11日） ・武道まつり（県立武道館：1月12日：写真⑫）	延べ2,500人
個人開故事業	【個人向け施設開放（有料）】 ・スポーツを楽しむ日（県立体育館）	76日（4月～3月） 延べ4,287人
団体開故事業	【団体向け施設開放（有料）】 ・県民開放日（県立野球場）	5日（7月～10月） 11試合



⑩ 子どもの日無料開放
（向浜運動広場）



⑪ クリスマスフェスティバル
（県立スケート場）



⑫ 武道まつり
（県立武道館）

6 広報事業

広報誌の発行やウェブサイトの活用などを通じて、芸術文化やスポーツ、レクリエーション等に関する情報提供を行いました。

事業名	容
広報誌発行	指定管理施設の状況や主催事業等を幅広く紹介するとともに、各施設の利用促進とスポーツの普及振興を図るため、「みんなのスポーツ」（春号と秋号各3千部）を発行し、小中学校をはじめ県内各地域に配布しました。
ウェブサイトの活用	総合公社の公式ウェブサイトを通じ、施設の予約状況（貸館空き情報）のほか主催事業のお知らせや各施設へのアクセス等について、情報発信を行いました（ウェブサイトへのアクセス実績－322,732件－）。 また、サイト上のブログを活用し、主催事業開催の様子や四季折々の中央公園の景観など、写真を多用しながらわかりやすく紹介しました（ブログへのアクセス実績－42,719件－）



－ 広報誌 －



－ 総合公社公式ウェブサイト －



－ ブ ロ グ －

7 環境保全事業

県内企業の事業活動によって生じた産業廃棄物を適正に処理し、生活環境の保全及び公衆衛生の維持向上を図るため、次の事業を推進しました。

事業名	内容
産業廃棄物処理事業	処理数量合計 56,748トン
処理技術調査研究事業	第36回全国廃棄物処理公社等連絡協議会（会場：新潟市）

8 施設管理運営事業

秋田県等から公の施設の管理運営指定や業務委託を受け、効率的かつ効果的な施設運営と利用者サービスの向上に努めました。

(1) 指定管理者制度による施設の管理運営事業

区分	施設名称
環境保全施設	秋田県環境保全センター
文化施設	秋田県民会館
体育施設	秋田県立体育館、秋田県立武道館、秋田県立総合射撃場、秋田県立総合プール、秋田県立野球場、秋田県立向浜運動広場、秋田県立スケート場
公園施設	秋田県立中央公園

(2) 施設設備管理業務等に関する業務受託事業

区分	施設名称
医療施設	秋田県立脳血管研究センター、秋田県総合保健センター
環境保全施設	能代産業廃棄物処理センター

(3) 指定管理施設の利用実績

(単位：トン、人、%)

施設区分	H26目標	H26実績	比較増減（実績/目標）		
			実数	増減率	
環境保全	秋田県環境保全センター	33,000	56,748	23,748	72.0
文化	秋田県民会館	166,920	182,185	15,265	9.1
	(ジョイナス)	91,200	108,225	17,025	18.7
体育	秋田県立体育館	115,000	131,104	16,104	14.0
	秋田県立武道館	211,000	225,495	14,495	6.9
	秋田県立総合射撃場	616	1,210	594	96.4
	秋田県立総合プール	135,500	161,542	26,042	19.2
	秋田県立野球場	142,500	151,479	8,979	6.3
	秋田県立向浜運動広場	43,040	36,710	-6,330	-14.7
公園	秋田県立中央公園	71,400	69,398	-2,002	-2.8
合計（文化・体育・公園施設）	523,500	471,852	-51,648	-9.9	
合計（文化・体育・公園施設）		1,500,676	1,539,200	38,524	2.6

(注) 目標及び実績データは、秋田県環境保全センターについては産業廃棄物の処分量（単位：トン）、その他施設については利用者数（単位：人）。

9 公募制共同採用試験の実施

秋田県出資法人の効率的な法人運営と職員採用における公正・公明性確保を目的として、公募による共同採用試験を実施しました。

事業名	内容
公募制共同採用試験	○第1回共同採用試験 実施内容 第1次試験（7月5日～8日）・第2次試験（8月21日） 参加法人 2法人（関係出資法人総数21法人） 採用者数 8名（採用予定8名、第1次試験応募者50名－倍率6.3倍－） ○第2回共同採用試験 実施内容 第1次試験（9月21日）・第2次試験（11月4日～7日） 参加法人 9法人（関係出資法人総数21法人） 採用者数 31名（採用予定31名、第1次試験応募者166名－倍率5.4倍－）

10 収益事業

施設利用者の利便性向上を図るため、次の事業を実施しました。

事業名	内容
ユーザーサービス事業	秋田県立脳血管研究センターにおける自動販売機・洗濯機等の設置
喫茶ホール事業	秋田県立スケート場における喫茶ホールの営業